



3528 ティエラリンド用 ライナーシート

- ◆ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆本製品はテントに付属して使用するものです。取り付けるテント本体の取扱説明書をよくお読みいただきご使用ください。

MADE IN CHINA

安全上のご注意

キャンプにでかける前によく読み、必ず一度建ててみてください。
▲記号は警告・注意の内容であることを示します。



警告

誤った取扱いをした時に、死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

使用前に必ず取扱説明書を読み、一度組み立ててください。

キャンプにでかける前に、取扱説明書通りにポール・幕・付属品がセットされているかを確認し、必ず一度組み立ててください。まれに縫製上の不備やセットミスなどにより、テントが建てられない場合があります。テントを収納する時は、ペグ、張り綱、ポールなどのパーツの数量を確認してください。

テントの中やテント近くでは、絶対に火気を使用しないでください。

- テントにほどこされている防水加工生地は、熱に弱く、燃えやすくなっています。
- 火気を使用した場合、テントが燃えたり、ヤケドなどの原因になります。
- テント内部の照明はバッテリー式のランタンや懐中電灯を使用してください。

海外で使用される場合は、事前に弊社の「お客様相談室」までご相談ください。

本製品は、日本国内での使用を前提としております。海外で使用し、事故などによりケガや損害が生じた場合、十分な対応ができません。

キャンプ場やキャンプ許可地域以外では使用しないでください。

キャンプ場以外でのキャンプは、基本的に禁じられています。また、熟知していない土地では、どのような危険がひそんでいるか分かりません。特に河原でのキャンプは、雨やダムの放水などにより、急に増水することがあり危険です。

テント内では換気に十分注意し、時々換気を行ってください。

結露が起こったり、濡れたフライシートが風圧などにより密着した場合には、通気性が低下し、ひどい場合には酸欠により死にいたることもあります。ベンチレーターを有効に活用し、換気を行ってください。また、テント内での喫煙や練炭などの使用もおやめください。

「取扱説明書」をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

ここには安全上に関する重大な注意事項を示しています。製品を安全に正しくご使用頂き、危害や損害を未然に防止するために、必ず守ってください。



注意

誤った取扱いをした時に、人が傷害を負ったり物的損害の可能性のある内容を示しています。

テントは必ず2人以上で組み立ててください。

1人で組み立てると、テント生地やポールに無理な力がかかりやすく、テントが破損する場合があります。

ポールを扱う場合には、周囲に十分気を配りながら、事故やケガなどないよう設置してください。

ポールは細く長いので、周囲にいる人（特に子供）の目に刺さったり、車などにキズつける可能性があります。

テントは必ず固定してください。

- 風でテントが飛ばされたり、屋根部に雨水が溜まってテントがつぶれる危険があります。テントが吹き飛ばされた場合には、人や車、他のテントなどに当たって大きな損害になる可能性があります。
- ペグは全数きちんと打ってください。また、補強用張り綱は全数きちんと張ってください。撤収時には、必ずペグを全数抜き取り、数量をチェックしてください。
- テントは、ペグで固定する前、またはペグを抜いた時、急な突風で飛ばされることがあります。テントが飛ばされぬよう、手を放さないでください。ペグを打つ前に、補強用の張り綱をあらかじめ仮止めておくという方法もあります。また、撤収時ならば、最後に補強用張り綱を抜けば飛ばされません。

テントを無人の状態では長時間、放置しないでください。

急な天候の変化等により、テントがつぶれたり、飛ばされる可能性があります。テントを置いて避難する場合はテントを倒して、飛ばされないよう重りや載せるなどしてください。

通行する人の妨げにならないようにテントを設置してください。

通行する人が、張り綱などを避けようと無理な通行をして、ケガの原因になることがあります。昼夜を問わず、通行する人が分かるような目印を張り綱に付けたり、テントのそばに通路を確保してください。

付属のペグ、張り綱をすべて使用し、テントがたるまないように組み立ててください。

テント生地がたるんでいる状態では、雨天時、天井などに溜まった雨水でテントがつぶれたり、風の力が余計にかかって飛ばされる原因になることがあります。ペグは根本まで地面に打ち込み、張り綱は強いテンション（張力）を保つようにしてください。

就寝時や、強風時、雨天時にはファスナーの開口部を閉じてください。

夜間、急に天候が変わることがあります。そのため、強風でテントが飛ばされたり、雨水が張り出しに溜まってテントがつぶれる危険があります。

台風や落雷の時には、キャンプ場の管理担当者の指示に従い、安全な場所に避難してください。

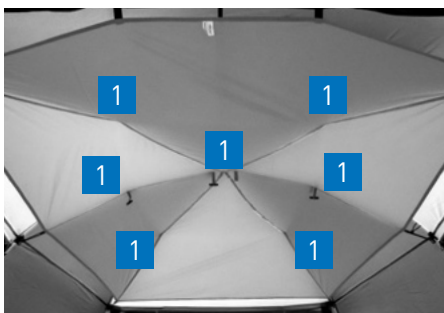
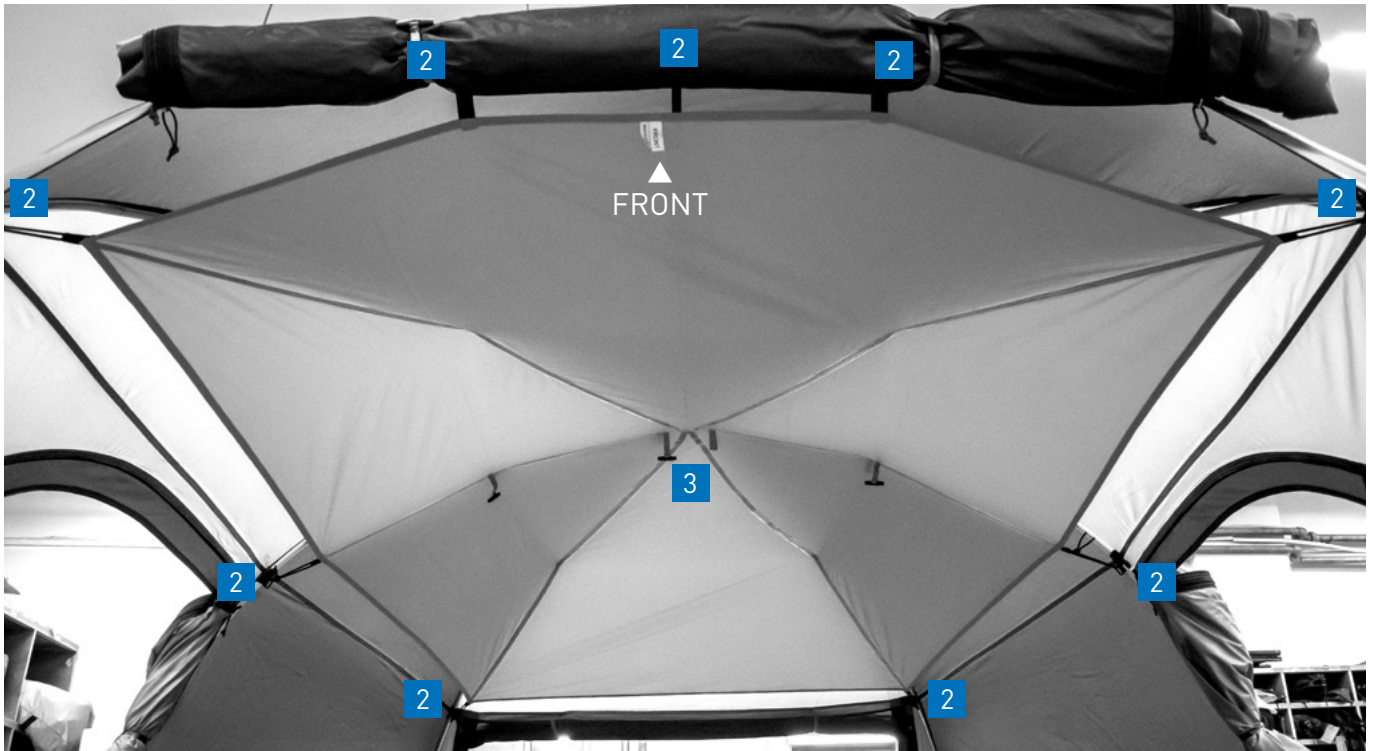
悪天候が予想される状況下で、キャンプを強行する事は非常に危険です。また、悪天候時には、テント内は安全な場所ではありません。台風など強風が吹いている場合には、テントをどんなにしっかりと固定しても、つぶれたり吹き飛ばされたりする可能性があります。また、テントに落雷する可能性もあり危険です。なお、キャンプ場内の避難場所は、必ず事前に確認しておいてください。



ティエラリンド用 ライナーシート

設置 | テント内でライナーシートを広げます。向きを確認し取付位置を決めて下記の順に作業を行なってください。

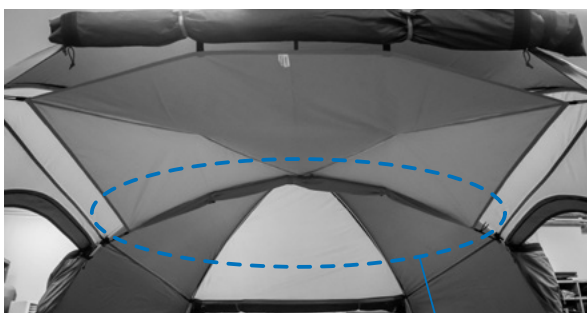
※ライナーシートには表裏と前後があります。シート中央にブラフックが付いている面が屋根側となり、トグルとループが付いている面が室内側となります。また、シート前側には「FRONT」の表記があります。前後で形状が違いますので、間違えないように取り付けてください。



1 はじめに、ライナーシート中央部のブラフックをポールに引っ掛け、放射線状にシート中間部のフックを掛けていきます。

2 残りのブラフックを全てポールに引っ掛けていきます。

3 中央には、インナーを取り付ける際(右記参照)のトグルとランタン吊り下げ用のループがあります。



■インナーを取り付けて使用する場合

インナー取り付け側のライナーシートを中央まで巻いて、留め具で固定します。(インナー上部にはライナーシートを被せて使用することはできません)

注意 誤った取扱いをした時に、人が傷害を負ったり物的損害の可能性のある内容を示しています。

■こちらはティエラリンド専用のライナーシートです。専用商品以外でのご使用は保証致しません。こちらの商品は単体でのご使用はできません。

■テントをしっかり固定していない場合、ライナーシートを取り付けることでテントにたるみやゆがみが生じ、風や雨に対する強度低下につながる可能性があります。全ての固定箇所と張り網は必ず固定してから使用してください。

■このライナーシートは、結露発生を低減させる効果と直接の滴下を防ぐことを目的としています。結露の完全な防止を目的とはしておりません。また、構造上ライナーシートの上部に滴下した結露が水滴となり溜まることがあります。その場合は適宜、排水してください。